



図3.後天性反応性穿孔性膠原線維症(拡大)

後天性反応性穿孔性膠原線維症(ARPC)とよく似た病気『結節性痒疹』

かゆい皮疹のことを、痒疹(ようしん)と呼びます。結節や丘疹ができて、急性に経過するもの、あるいは亜急性、慢性に経過するものがあります。

慢性痒疹の代表的な病型に結節性痒疹があります。これは先に述べたARPCとよく間違われますし、ARPCより多くの患者さんに見られます。特に掻きむしることで周囲に膨疹ができ、中心にびらん(ただれること)を生じると、見た目ではARPCとの区別が難しくなることもあります。

【最後に】

多くの透析患者さんは皮膚のかゆみに悩まされています。かゆみは維持透析の分野で、未だ克服されていない病態のひとつでもあります。

かゆくて治らない皮疹があれば、まずは担当医に相談し、皮膚科への受診も検討してみてください。